

青森

太宰治

青空文庫

青森には、四年ゐました。青森中学に通つてゐたのです。親戚の豊田様のお家に、ずっと世話になつてゐました。寺町の呉服屋の、豊田様であります。豊田の、なくなつた「お父^どさ」は、私にずいぶん力こぶを入れて、何かとはげまして下さいました。私も、「おどさ」に、ずいぶん甘えてゐました。

「おどさ」は、いい人でした。私が馬鹿な事ばかりやらかして、ちつとも立派な仕事をせぬうちになくなつて、残念でなりません。もう五年、十年生きてゐてもらつて、私が多少でもいいゝ仕事をして、お父^どさに喜んでもらひたかつた、とそればかり思ひます。いま考へると「おどさ」の有難いところばかり思ひ出され、残念で

なりません。私が中学校で少しでも佳い成績をとると、おどさは、世界中の誰よりも喜んで下さいました。

私が中学の二年生の頃、寺町の小さい花屋に洋画が五、六枚かざられてゐて、私は子供心にも、その画に少し感心しました。そのうちの一枚を、二円で買ひました。この画はいまにきつと高くなります、と生意気な事を言つて、豊田の「おどさ」にあげました。おどさは笑つてゐました。あの画は、今も豊田様のお家にあると思ひます。いまでは百円でも安すぎるでせう。棟方志功氏の、初期の傑作けつさくでした。

棟方志功氏の姿は、東京で時折、見かけますが、あんまり颯爽と歩いてゐるので、私はいつでも知らぬ振りをしてゐます。けれ

ども、あの頃の志功氏の画は、なか／＼佳かつたと思つてゐます。もう、二十年ちかく昔の話になりました。豊田様のお家の、あの画が、もつと、うんと、高くなつてくれたらいいと思つて居ります。

青空文庫情報

底本：「太宰治全集 10」筑摩書房

1990（平成2）年12月25日初版第1刷発行

初出：「月刊東奥 第3巻第1号」

1941（昭和16）年1月11日

入力：砂場清隆

校正：林 幸雄

2002年12月3日作成

青空文庫作成ファイル：

このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫 (<http://www>

w.aozora.gr.jp) で作られました。入力、校正、制作にあたったのは、ボランティアの皆さんです。

青森 太宰治

2020年 7月13日 初版

奥 付

発行 青空文庫

URL <http://www.aozora.gr.jp/>

E-Mail info@aozora.gr.jp

作成 青空ヘルパー 赤鬼@BFSU

URL <http://aozora.xisang.top/>

BiliBili <https://space.bilibili.com/10060483>

Special Thanks

青空文庫 威沙

青空文庫を全デバイスで楽しめる青空ヘルパー <http://aohelp.club/>
※この本の作成には文庫本作成ツール『威沙』を使用しています。
<http://tokimi.sylphid.jp/>